

陵侑のラージヒルは

「ちよつと悔しい」

銀だった



男子ラージヒルで銀メダルを獲得し、表彰台でジャンプする小林陵 (撮影・菅敏) ②ラージヒル決勝で飛躍する小林陵

2個目メダル

北京オリンピック第9日の12日、ノルディックスキー・ジャンプの男子個人ラージヒル(LH)は小林陵侑(土屋ホーム)が2位に入り、6日のノーマルヒル(NH)優勝に続いて2個目のメダルを獲得した。ジャンプの日本勢で

1大会で個人のメダル2個は1998年長野大会でLH優勝、NH2位の船木和喜に次いで2人目。スピードスケート男子5000メートルは初出場の森重航(専大)が銅メダルを獲得し、今大会、日本のメダル数は10個となった。スピードスケートで日本男子の表彰台は2010年バンクーバー大会5000

メートルで長島圭一郎の銀、加藤条治の銅以来3大会ぶり。村上右磨(高堂建設)は8位だった。スピードスケート女子団体追いつきで前回金メダルの日本は15日の準決勝に進んだ。アイスホッケー女子の日本は準々決勝でフィンランドに1-7で敗れ、前回と同じ6位で終えた。

◆ジャンプ男子個人ラージヒル◆

順位	名前	国籍	ヒルサイズ140m	合計点	ノーマルヒル	ラージヒル
1	マルクス・リンデ	スウェーデン	296.1	140.5	140.5	140.5
2	小林 陵侑	日本	292.8	142.0	138.0	138.0
3	ガイガー	ドイツ	281.3	138.0	138.0	138.0
15	佐藤 幸輝	日本	260.6	133.0	134.5	134.5
20	小林潤志郎	日本	252.0	130.0	134.0	134.0
29	中村 直幹	日本	240.9	134.0	124.0	124.0



働き方、SSD改革。

SAMSUNG SSD

在宅勤務やテレワークなど新しい働き方が求められるようになったいま、その生産性とパフォーマンスの向上が日々もとめられています。

限られた時間・条件でもいつも通り、いや、いつも以上のアウトプットを。

サムソンの高性能SSDは高速転送やその堅牢性で日々の業務効率を改善するだけでなく、日常業務にまつわる様々なストレスを取り除くことによってSSDユーザーに秘められた創造力を引き出します。

最大転送速度1,050MB/秒

最大2メートルの高さからの落下にも耐える堅牢性

重さ58g、厚さ8mmの名刺サイズ

指紋認証機能付き

従来のAES256ビットハードウェア暗号化のパスワードに加え、新たに指紋認証によるロック解除も可能です。



WORLD'S No.1 FLASH MEMORY SINCE 2003 SAMSUNG

Portable SSD T7 Touch

メーカー希望小売価格：オープンプライス

インターフェース：USB 3.2 (Gen2, 10Gbps) 下位互換対応 容量：500GB/1TB/2TB (ブラック)、500GB/1TB/2TB (シルバー) 本体重量：58g 本体サイズ：85×57×8mm 同梱ケーブル(2本)：USB Type C to C / USB Type C to A

*出典：2003-2019年 IHS Markit データ NAND サプライヤ売上金額シェア